

歴史・文化・科学体験

三陸エリア

- ① 気仙沼市鹿折金山資料館 P66
- ② 煙雲館庭園
- ③ 気仙沼市大谷鉱山歴史資料館
- ④ 石巻市雄勝硯伝統産業会館
- ⑤ 石ノ森萬画館
- ⑥ 宮城県慶長使節船ミュージアム
(サン・ファン館)
- ⑦ 奥松島縄文村歴史資料館
- ⑧ 細倉マインパーク
- ⑨ くりはら田園鉄道公園
くりでんミュージアム P67
- ⑩ 栗原市一迫埋蔵文化財センター
山王ろまん館
- ⑪ 旧有備館および庭園
- ⑫ 石ノ森章太郎ふるさと記念館
- ⑬ 登米市歴史博物館
- ⑭ 教育資料館
(旧登米高等尋常小学校)
- ⑮ 警察資料館(旧登米警察署)
- ⑯ 水沢県庁記念館
- ⑰ 登米懐古館 P68
- ⑱ 伝統芸能伝承館(森舞台)
- ⑲ 登米市高倉勝子美術館桜小路
- ⑳ 武家屋敷(春蘭亭)
- ㉑ 篁峯寺
- ㉒ わくや万葉の里 天平ろまん館
- ㉓ 色麻町農業伝習館資料展示室

県北エリア

- ㉔ 宮床宝蔵
- ㉕ 原阿佐緒記念館 P69
- ㉖ 観瀾亭・松島博物館
- ㉗ 円通院
- ㉘ 松島観光ガイド
- ㉙ 瑞巖寺
- ㉚ 五大堂
- ㉛ みちのく伊達政宗歴史館
- ㉜ 松島レトロ館
- ㉝ 藤田喬平ガラス美術館 P70
- ㉞ 宮城県松島離宮
- ㉟ 宮城県松島高等学校観光科
ボランティアガイドの会
- ㊱ セブ浜町歴史資料館
- ㊲ 特別史跡 多賀城跡
- ㊳ 国宝 多賀城碑(壺碑)
- ㊴ 特別史跡 多賀城廃寺跡
- ㊵ 東北歴史博物館 P71
- ㊶ 多賀城史遊館
- ㊷ 多賀城市埋蔵文化財
調査センター展示室
- ㊸ 史都多賀城・観光ボランティア
- ㊹ 仙台市水道記念館
- ㊺ 大崎八幡宮

仙台・松島エリア

- ㊻ 伊達政宗公霊屋 瑞鳳殿
- ㊼ 青葉城資料展示館
- ㊽ 仙台城見聞館 P72
- ㊾ 仙台市博物館
- ㊿ 東北大学植物園
- ㊽㉑ 東北大学史料館
- ㊽㉒ 東北大学総合学術博物館
(理学部自然史標本館)
- ㊽㉓ 仙台市科学館
- ㊽㉔ 仙台文学館
- ㊽㉕ 仙台市戦災復興記念館
- ㊽㉖ カメイ美術館 P73
- ㊽㉗ 魅知国定席花座
- ㊽㉘ 七十七銀行金融史料館
- ㊽㉙ 仙台市歴史民俗資料館
- ㊽㉚ 史跡陸奥国分寺・
尼寺跡ガイダンス施設

仙台・松島エリア

- ㊽㉓ 仙台市天文台
- ㊽㉔ 地底の森ミュージアム
- ㊽㉕ 仙台市縄文の森広場 P74
- ㊽㉖ 巨理町立郷土資料館
- ㊽㉗ 山元町歴史民俗資料館
- ㊽㉘ 白石城・歴史探訪ミュージアム・
武家屋敷
- ㊽㉙ セブ宿町水と歴史の館
- ㊽㉚ 村田商人やましょう記念館
- ㊽㉛ 村田町歴史みらい館
- ㊽㉜ しばたの郷土館
資料展示館(思源閣)
- ㊽㉝ 角田市郷土資料館 P75
- ㊽㉞ 蔵の郷土館 齋理屋敷
- ㊽㉟ 中尊寺<世界遺産>
- ㊽㊱ 毛越寺<世界遺産>

仙台・松島エリア

- ㊽㉓ 仙台フィルハーモニー管弦楽団
- ㊽㉔ 仙台市天文台
- ㊽㉕ 地底の森ミュージアム
- ㊽㉖ 仙台市縄文の森広場 P74
- ㊽㉗ 巨理町立郷土資料館
- ㊽㉘ 山元町歴史民俗資料館
- ㊽㉙ 白石城・歴史探訪ミュージアム・
武家屋敷
- ㊽㉚ セブ宿町水と歴史の館
- ㊽㉛ 村田商人やましょう記念館
- ㊽㉜ 村田町歴史みらい館
- ㊽㉝ しばたの郷土館
資料展示館(思源閣)
- ㊽㉞ 角田市郷土資料館 P75
- ㊽㉟ 蔵の郷土館 齋理屋敷
- ㊽㊱ 中尊寺<世界遺産>
- ㊽㊲ 毛越寺<世界遺産>

県南エリア

- ㊽㉓ 仙台フィルハーモニー管弦楽団
- ㊽㉔ 仙台市天文台
- ㊽㉕ 地底の森ミュージアム
- ㊽㉖ 仙台市縄文の森広場 P74
- ㊽㉗ 巨理町立郷土資料館
- ㊽㉘ 山元町歴史民俗資料館
- ㊽㉙ 白石城・歴史探訪ミュージアム・
武家屋敷
- ㊽㉚ セブ宿町水と歴史の館
- ㊽㉛ 村田商人やましょう記念館
- ㊽㉜ 村田町歴史みらい館
- ㊽㉝ しばたの郷土館
資料展示館(思源閣)
- ㊽㉞ 角田市郷土資料館 P75
- ㊽㉟ 蔵の郷土館 齋理屋敷
- ㊽㊱ 中尊寺<世界遺産>
- ㊽㊲ 毛越寺<世界遺産>

県外



古くは律令政治の下、742年に現在の多賀城市に国府多賀城が設置され、東北地方を治めていました。また藩政時代には、仙台藩伊達家が仙台市の礎を築き、貴重な文化遺産を残しています。歴史的な建造物や多彩な文化、科学施設など、宮城には多様な魅力が凝縮されています。

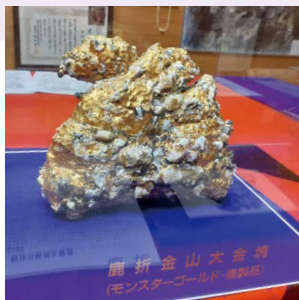
※各施設のご紹介は概要のみにとどめています。体験時間・予約の有無・料金・団体割引などの詳細は事前にご確認ください。

1 気仙沼市鹿折金山資料館

1~15人
10~30分

電話 0226-29-5008

鹿折金山では明治時代末期に重さ約2.25kg、金の含有量が約83%に及ぶ「モンスターゴールド」が採掘されています。資料館にはこの怪物金の写真や推定模型、採掘で使った道具類が展示され、近代化していく金山の様子を伝えています。資料館周辺には試掘坑や工場跡などの歴史遺産が残っています。



■期間/通年 ■時間/10:00~16:00 ■料金/入館料:無料 ガイド料:要相談
■休み/火曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始(12/29~1/3)
■住所/気仙沼市上東側根14

2 煙雲館庭園

1~100人
20~30分

電話 0226-22-1318

仙台藩上級家臣鮎貝家の屋敷と庭園です。庭園は伊達家の茶道頭石州流二代目清水動閑作庭と伝えられ、太平洋を借景とした廻遊式池泉庭園で、国の名勝指定を受けています。また、明治の国文学者落合直文の生家でもあります。敷地内には直文とその弟、槐園の歌碑が建っており、有備館(大崎市)と並ぶ県内の名勝です。文学と歴史を肌で感じることができます。



■期間/通年 ■時間/9:00~16:00 ■料金/無料 ■休み/不定休
■住所/気仙沼市松崎浜197
※来館の際は必ず事前連絡をお願いします

3 気仙沼市大谷鉱山歴史資料館

1~30人
60分

電話 0226-44-3180

明治から昭和時代にかけて操業し、最盛期には千人を超える従業員がいた大谷鉱山の展示施設です。鉱夫たちが使用した採掘道具をはじめ、掘削や選鉱に関わる機械や文書、「不夜城」を物語る写真記録などが展示されています。日本の近代化鉱山が辿った大規模化と繁栄、時世による閉山までの歴史を知ることができます。



■期間/通年 ■時間/10:00~16:00(入館15:30まで) ■料金/無料
■休み/水曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始、他臨時休館日有り
■住所/気仙沼市本吉町高瀬森58-16

4 石巻市雄勝硯伝統産業会館

1~30人
15~60分電話 0225-57-2111
(石巻市雄勝総合支所)

雄勝硯伝統産業会館は、国内でもめずらしい硯の展示施設で、常設展示室には日本一の硯や壁面に約200点の硯を展示した硯ウォールなど様々な形で硯を展示しているほか、映像などを通じて、雄勝硯の製造工程、雄勝硯の歴史文化や人と硯の関わりを詳しく知ることができる施設となっています。



■期間/通年 ■時間/9:00~16:30
■料金/大人・高校生200円、中・小学生100円※20人以上団体割引有り
■休み/火・年末年始 ■住所/石巻市雄勝町下雄勝二丁目17番地

5 石ノ森萬画館

1~200人
60~90分

電話 0225-96-5055

<https://www.mangattan.jp/manga/>

宮城県出身の漫画家・石ノ森万太郎のマンガミュージアム。サイボーグ009や仮面ライダーなど作品の世界を再現した常設展示や、マンガやアニメなど幅広いジャンルの作品を展示する特別展も開催。また自分だけのオリジナルグッズ作りができる創作体験も毎日開催しています。



©石森プロ

■期間/通年 ■時間/9:00~17:00
■料金/【観覧料】大人900円、中高生600円、小学生250円 [創作体験] 200円~
■休み/火曜日※除外日あり。詳細はHPにて ■住所/石巻市中瀬2-7

6 宮城県慶長使節船ミュージアム(サン・ファン館)

最大120人程度
大型/中規模/小規模の別あり
60~120分電話 0225-24-2210
<https://www.santjuan.or.jp/>

2024年10月に全面リニューアルオープン。今から400年以上も昔にヨーロッパを目指した慶長遣欧使節の歴史や、彼らに乗せて太平洋を渡った木造洋式帆船「サン・ファン・パウティスタ」号を中心とする帆船文化について学べる博物館です。大型のグラフィックやAR(拡張現実)、映像、音声解説のほか、支倉常長使節ゆかりの人物の心境を想像しながら学ぶことができる「なりきりパスポート」など、分かりやすい展示になっています。グループワーク等でセミナールーム(定員50人程度)を使用することもできます。



■期間/通年(要事前相談) ■時間/9:30~16:30 ※8月中は9:30~17:30(最終入館は閉館30分前)
■料金/大学・専門学生・一般500円(20人以上は団体料金400円)、高校生以下無料※各種減免制度あり
■休み/火曜日(祝日は開館)・年末年始(12/28~1/4) ■住所/石巻市渡波字大森30-2

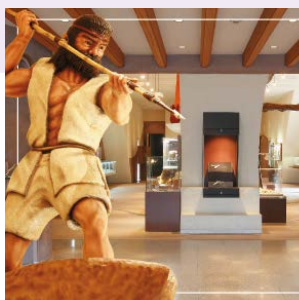
7 奥松島縄文村歴史資料館

1~60人
40~120分

電話 0225-88-3927

<http://www.satohama-jomon.jp/>

傍らにある縄文時代の遺跡「里浜貝塚」から出土した縄文土器や漁具、装身具、縄文人の骨、食料となった魚や獣の骨などを展示し、縄文人の知恵と生活をわかりやすく紹介しています。また、火おこしやシカの角のストラップ作り、勾玉作りなどを通して、縄文時代の生活を体験でき、「見て」「触れて」「楽しめる」資料館です。また、歴史に学ぶ防災のプログラム(講話・映像)も実施しています。



■期間/通年 ■時間/9:00~16:30 ■料金/大人400円、高校生300円、小中学生150円(20人以上団体料金適用) ■休み/水曜日(祝休日の場合を除く)・年末年始 ■住所/東松島市宮戸字里81-18

8 細倉マイナパーク

お問い合わせください
40~60分電話 0228-55-3215
<https://www.kurihara-kb.net>

旧細倉鉱山の坑道を利用したテーマパークで、作業風景や機器などをリアルに再現。坑道の中に「砂金採り体験場」があり、ゴールドパンと呼ばれるお皿ですくって砂金を採り、採った砂金はカードにしてお持ち帰ることができます(別途料金)。●砂金採り体験(体験に関しては要問い合わせ) ※平成28年7月リニューアルオープン



■期間/通年 ■時間/[3/1~11/30]9:30~17:00、[12/1~2月末日]9:30~16:00 ■料金/大人500円、中高生400円、小学生300円 ■休み/火曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始 ■住所/栗原市鶯沢南郷柳沢2-3

9

くりはら田園鉄道公園 くりでんミュージアム

～30人(1グループ)
※ガイド無しの見学は
人数制限なし
60分程度

電話 0228-24-7961
FAX 0228-24-7962
メール info@kuridenpark.com
https://www.kuridenpark.com/

2007年に廃線となった「くりでん」こと「くりはら田園鉄道」の歴史を伝えるため、2017年春にオープン。「くりでんミュージアム」では、当時の車両や資料を展示しています。当時運行していた気動車などに乗車できる「くりでんアトラクションゾーン」も貴重な体験です。



■期間/通年 ■時間/10:00～17:00(最終入館16:00) ■料金/小中学生300円(240円)、高校生以上500円(400円)※()内は団体料金 ■休み/火曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始 ■住所/栗原市若柳川北塚ノ根17番地1

10

栗原市一迫埋蔵文化財センター 山王ろまん館

5～30人
見学 体験
30分・120分

電話 0228-57-6012
http://www.kuriharacity.jp/

史跡山王団遺跡を始めとする遺跡からの出土品を収蔵・展示している施設です。なかでも縄文時代の布である「編布(あんぎん)」の実物と製作技術について詳しく紹介しています。また、編布や縄文土器づくり、縄文の文様を参考にした塗り物や絞り染めなどの製作体験学習を行うことができます。※体験学習は事前申し込みが必要です



■期間/通年 ■時間/9:30～16:30(体験学習約2時間) ■料金/観覧料 大人210円、小中高生110円 歴史体験学習受講料 210円(1時間あたり)、材料費別 ■休み/月・祝(こどもの日・文化の日は開館)・年末年始 ■住所/栗原市一迫真坂字鎌折46-2

11 旧有備館および庭園

1～50人
20～30分

電話 0229-72-1344

「有備館」は、江戸時代の仙台藩家臣である岩出山伊達家が開設した郷学(学問所)です。現存する有備館の「御改所(主屋)」は、二代宗敏の隠居所として延宝5(1677)年に建てられた可能性が高い建物で、下屋敷としても使用されました。「庭園」は、岩出山城の断崖を借景として、池の中に四つの島を配した回遊式池泉庭園で、御中島には茶亭があり島に渡る橋が架けられています。



■期間/通年 ■時間/9:00～17:00(最終入館16:30) ■料金/大人400円、高校生300円、小中学生200円 ■休み/月曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始(12/29～1/3) ■住所/大崎市岩出山字上川原町6

12 石ノ森章太郎ふるさと記念館

お問い合わせ
ください
60～90分

電話 0220-35-1099
FAX 0220-34-6447
https://www.city.tome.miyagi.jp/kinenkan/

「仮面ライダー」などで知られる、マンガ家の石ノ森章太郎氏の記念館で、生家近くの民家跡地を利用し建築されました。常設展示室ではトキワ荘を再現し、石ノ森章太郎氏の歴史や作品を紹介しているほか、図書やビデオで作品が閲覧できます。



■期間/通年 ■時間/9:30～17:00(7/1～8/31は9:00～18:00) ■料金/大人500円(700円)、中高校生300円(500円)、小学生100円(200円)※()内料金は企画展の開催時 ■休み/月曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始(12/29～1/3) ■住所/登米市中田町石森字町132

13 登米市歴史博物館

2～90人
30～60分

電話 0220-21-5411
http://www.city.tome.miyagi.jp/rekikaku/

鹿ヶ城公園にある博物館。幕藩体制下の佐沼郷の武家と民衆の暮らしをテーマに展示しており、仙台藩の財政を支えていた、貢米制度と佐沼との関わりも解説します。付属施設の旧巨理邸と民具展示館には昔の道具(民具)を展示し、小学校の授業で利用されています。



■期間/通年 ■時間/9:00～16:30(16:00まで入館のこと) ■料金/無料 ■休み/月曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始 ■住所/登米市迫町佐沼字内町63-20

14 教育資料館 (旧登米高等尋常小学校)

1～100人
30～40分

電話 0220-52-5566(株式会社とよま振興公社)
http://www.toyoma.co.jp/

明治21年(1888年)に建てられ、明治の洋風学校を代表する建築物として昭和56年国の重要文化財に指定されました。昭和48年まで使用された教室や教材などを展示しており、学校の歴史を多方面から学ぶことができます。※6施設共通割引有り(14・15・16・17・18・19)



■期間/通年 ■時間/9:00～16:30 ■料金/大人400円、高校生300円、小中学生200円(20人以上団体割引有り) ■休み/年末年始(12/31～1/1) ■住所/登米市登米町寺池桜小路6

15 警察資料館(旧登米警察署)

1～50人
20～30分

電話 0220-52-5566(株式会社とよま振興公社)
http://www.toyoma.co.jp/

登米警察署として明治22年(1889年)に建てられ昭和43年まで使用されました。昭和62年(1987年)、警察関係資料を展示した日本唯一の「警察資料館」として一般公開しています。明治時代の留置場などが復元され、また実際に使われたパトカーや白バイも展示されています。※6施設共通割引有り(14・15・16・17・18・19)



■期間/通年 ■時間/9:00～16:30 ■料金/大人300円、高校生200円、小中学生150円(20人以上団体割引有り) ■休み/年末年始(12/28～1/4) ■住所/登米市登米町寺池中町3

16 水沢県庁記念館

1～20人
20～30分

電話 0220-52-5566(株式会社とよま振興公社)
http://www.toyoma.co.jp/

明治2年(1869年)廃藩置県に先駆けて「登米県」となり、明治4年県庁舎の建設に着手し翌年落成しましたが、その間に「水沢県」と県名が変わり水沢県庁舎として明治8年まで使用されました。その後庁舎は幾度かの改修をしながら小学校、裁判所として長く使われました。※6施設共通割引有り(14・15・16・17・18・19)



■期間/通年 ■時間/9:00～16:30 ■料金/大人200円、高校生150円、小中学生100円(20人以上団体割引有り) ■休み/年末年始(12/28～1/4) ■住所/登米市登米町寺池桜小路1

17 登米懷古館

1~100人
20~40分電話 0220-52-5566 (株式会社とよま振興公社)
http://www.toyoma.co.jp/

登米伊達家に縁のある武具や刀剣類、絵画等の展示に加え、地域の歩みを資料や映像で紹介しています。建築家隈研吾氏が設計し、2019年9月に移転新築しました。武家屋敷通りの街並みに調和した歴史と現代をつなぐ施設です。※6施設共通割引有り(14・15・16・17・18・19)

写真提供:丹靑社
撮影:フォワードストローク

■期間/通年 ■時間/9:00~16:30 ■料金/大人400円、高校生300円、小中学生200円(20人以上団体割引有り) ■休み/年末年始(12/28~1/4) ■住所/登米市登米町寺池桜小路72番地6

18 伝統芸能伝承館(森舞台)

1~50人
20~30分電話 0220-52-5566 (株式会社とよま振興公社)
http://www.toyoma.co.jp/

「森舞台」で親しまれているこの能舞台は、300年近い歴史と伝統を誇る登米のホームステージとして、平成8年(1996年)にオープンしました。設計は建築家隈研吾氏によるもので、平成9年日本建築学会賞を受賞しています。※6施設共通割引有り(14・15・16・17・18・19)



■期間/通年 ■時間/9:00~16:30 ■料金/大人200円、高校生150円、小中学生100円(20人以上団体割引有り) ■休み/年末年始(12/28~1/4) ■住所/登米市登米町池上町42

19 登米市高倉勝子美術館桜小路

1~50人
20~30分電話 0220-52-5566 (株式会社とよま振興公社)
http://www.toyoma.co.jp/

登米市出身の日本画家、高倉勝子の作品を展示する美術館として、平成21年(2009年)に開館。みやぎの明治村の一角にある蔵造りの外観が特徴的です。館内には、広島で彼女の被爆体験を描いた「原爆の図」や、河北美術展で文部大臣賞を受賞した「黄衣」などを展示しています。※6施設共通割引有り(14・15・16・17・18・19)



■期間/通年 ■時間/9:00~16:30 ■料金/大人200円、高校生150円、小中学生100円(20人以上団体割引有り) ■休み/年末年始(12/31~1/1) ■住所/登米市登米町寺池桜小路88-1

20 武家屋敷(春蘭亭)

1~30人
30分電話 0220-52-5566 (株式会社とよま振興公社)
http://www.toyoma.co.jp/

慶長9年(1604年)、白石宗直(後の登米伊達初代当主伊達宗直)が岩手県水沢城から登米に移るに伴い移住した鈴木家の屋敷で、200年以上前の建物とされています。平成2年町に寄贈された後保存修理し、春蘭茶や抹茶などが楽しめる囲炉裏カフェとしてオープンしました。



■期間/通年 ■時間/9:00~16:30 ■料金/無料 ※抹茶セット・春蘭茶セット各500円 ■休み/年末年始(12/28~1/4) ■住所/登米市登米町寺池桜小路79

21 簗峯寺「止観(座禅)体験」

10~30人
60分

電話 0229-45-2251

奥州三十三観音第九番札所の無夷山簗峯寺(むいさんこんぼうじ)では寺の歴史を学ぶこと、仏教の修行のひとつ「座禅」を体験することができます。薄暗い本堂の中で自分の呼吸に耳を澄ませ、神聖な静寂を感じてください。※前日正午まで事前予約



■期間/4~11月 ■時間/10:00~15:00 ■料金/無料 ■休み/火曜日 ■住所/涌谷町簗岳字神楽岡1

22 わくや万葉の里 天平ろまん館

1~80人
60分電話 0229-43-2100
http://www.tenpyou.jp/

東大寺の大仏建立の時、涌谷町で採れた金が使われました。国史跡黄金山産金遺跡の中心には黄金山神社、大伴家持が詠んだ万葉集北限の歌碑が建てられ、天平ろまん館では、砂金採り体験や奈良時代の産金の歴史を学ぶことができます。※砂金採り体験の冬季(12月~3月)利用は10人以上の団体のみ(要予約)



■期間/通年 ■時間/[4~10月]9:30~17:00、[11~3月]9:30~16:30 ■料金/歴史館入館料:小・中・高校生200円 砂金採り体験料(30分):HPから料金をご確認ください ■休み/無休 ■住所/涌谷町涌谷字黄金山1-3

23 色麻町農業伝習館資料展示室

1~30人
20分電話 0229-65-4390 (愛宕山公園管理事務所)
http://www.town.shikama.miyagi.jp/

色麻町に縁のある方々の手による美術品(能面・陶磁器ほか)の展示のほか、国指定史跡「日の出山瓦窯跡」に代表される、町の歴史に関する資料を展示しています。また、日本刀に関する企画展なども開催する場合もあります。

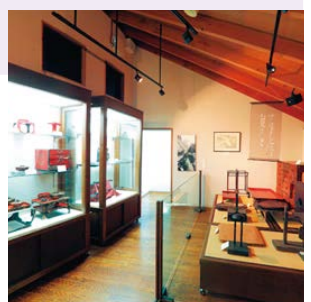


■期間/通年 ■時間/[4~10月]9:30~17:00、[11~3月]10:00~16:00 ■料金/大人200円(150円)、高校・大学生100円(50円)、中学生以下無料※()内は団体料金(20人以上) ■休み/月曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始 ■住所/色麻町四釜字東原1-40

24 宮床宝蔵

1~50人
30~60分電話 022-346-2438
http://haraasao.jp/miyatoko/

宮床宝蔵には、5つの展示室があります。七ツ森の地形模型を中心に、気候や生物、風土から生まれた伝統や石器時代に見る人々の仕事を紹介。また、宮床伊達家伝世品を集めた展示室では、城下町としての宮床の特徴と武士や農民の生活を教えてくれます。七ツ森の自然や伊達家との関わりを学ぶことができます。



■期間/通年 ■時間/9:00~16:00 ■料金/大人210円、中高校生110円、小学生以下無料 ■休み/月曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始 ■住所/大和町宮床字下小路64

25 原阿佐緒記念館

1~50人
40~60分

電話 022-346-2925

<http://haraasao.jp/>

原阿佐緒記念館は、大和町出身の歌人原阿佐緒の生家を修復。一部改築し彼女の記念館として保存されています。館内には阿佐緒が詠んだ数々の歌はもちろん、阿佐緒が描いた日本画などが豊富に展示されています。



■期間／通年 ■時間／9:00~16:00 ■料金／大人210円、中高生110円、小学生以下無料 ■休み／月曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始 ■住所／大和町宮床字八坊原19-2

26 観瀾亭・松島博物館

1人~
30分

電話 022-353-3355

観瀾亭は、豊臣秀吉の伏見城にあった一棟を伊達政宗がもらい受けていたものを、二代藩主忠宗がこの地に移築したと伝えられています。障壁画は国の重要文化財に指定されており、建物は県有形文化財に指定されています。また松島博物館では、松島ゆかりの文化財が展示されています。



■期間／通年 ■時間／[4~10月]8:30~17:00、[11~3月]8:30~16:30 ■料金／大人200円、高校・大学生150円、小中学生100円 ■休み／無休 ■住所／松島町松島町内56

27 円通院

お問い合わせ
ください
20~30分

電話 022-354-3206

<http://www.entuin.or.jp/>

仙台藩主伊達政宗の嫡孫・光宗の菩提寺です。境内は4つの庭園から構成されており、初夏を迎えるとバラが美しく咲き誇ることから、薔薇寺と称されています。秋には、およそ250本のモミジが色鮮やかに紅葉し、ライトアップが施されると、夜の松島に幻想的な世界が浮かび上がります。



■期間／通年 ■時間／[4~11月]9:00~16:00、[12~3月]9:00~15:30 ■料金／大人500円、小中学生300円 ■休み／無休 ■住所／松島町松島字町内67

28 松島観光ガイド

1~30人
ガイド1名に付き
40~70分

電話 022-354-3218

松島のシンボル五大堂や瑞巖寺などを一緒に歩いてガイドします。徒歩で約60分のコースは、五大堂の朱色の橋からお堂へ。瑞巖寺では山門から約1200年前の洞窟群、そして正面の瑞巖寺本堂へと案内します。



■期間／通年 ■時間／[4~9月]8:30~17:00、[3月・10月]8:30~16:30、[2月・11月]8:30~16:00、[1月・12月]8:30~15:30※入館は閉門の30分前まで ■料金／(ガイド1人に対して)一般:2,000円(1人)~5,500円(30人)、30人以上10人増すごとに1,000円追加 学生:3,800円(小学生20人まで)~5,800円(高校生1クラス)※先生含む ■休み／無休 ■住所／松島町松島字町内88

29 瑞巖寺

1人~
30~40分

電話 022-354-2023

<http://www.zuiganji.or.jp/>

瑞巖寺は、伊達政宗が5年の歳月をかけて慶長14年(1609年)に完成させた伊達家の菩提寺です。桃山美術を現在に伝える貴重な建築物であることから、昭和28年(1953年)に本堂が、昭和34年(1959年)に庫裡と本堂をつなぐ廊下が国宝の指定を受けています。平成30年(2018年)、10年に及んだ「平成の大修理」が完了しました。



瑞巖寺本堂 写真提供:瑞巖寺

■期間／通年 ■時間／8:30~16:30(季節により変動) ■料金／大人700円、小中学生400円 ■休み／無休 ■住所／松島町松島字町内91

30 五大堂

1人~
5~10分

電話 022-354-2023(瑞巖寺)

<http://www.zuiganji.or.jp/>

天長5年(828年)慈覚大師円仁が延福寺を開山した際、「大聖不動明王」、「東方降三世」、「西方大威徳」、「南方軍荼利」、「北方金剛夜叉」の五大明王像を安置したと伝わるお堂です。現在の建物は慶長9年(1604年)に伊達政宗が造営した東北地方現存最古の桃山建築で、国の重要文化財に指定されています。



五大堂 写真提供:瑞巖寺

■期間／通年 ■時間／8:00~日没に閉門 ■料金／無料 ■休み／無休 ■住所／松島町松島字町内111

31 みちのく伊達政宗歴史館

1~300人
30~40分

電話 022-354-4131

<https://www.date-masamune.jp/>

戦国時代の雄、伊達政宗公の生涯を伝える歴史博物館。波乱に満ちた彼の人生を等身大のろう人形200余体が、25の名場面で見事に再現しています。他に太宰治、榎方志功、宮沢賢治、野口英世など、東北が生んだ偉人45名のろう人形も登場。



■期間／通年 ■時間／9:00~17:00 ■料金／大人(高校生以上)1,000円、小中学生500円(高校生の修学旅行700円、小中学生の修学旅行400円) ■休み／無休 ■住所／松島町松島字普賢堂13-13

32 松島レトロ館

2~40人
15~60分

電話 022-355-0280

<http://ww35.tiki.ne.jp/~akinomiya-m/>

昭和を中心とした懐かしい品々を集めたレトロな博物館です。昔のおもちゃや教科書、雑誌やポスター、レコード、生活雑貨など数千点を展示。手に取って触れて体験できます。



■期間／通年 ■時間／9:00~17:00 ■料金／大人400円、中高生300円、小学生200円 ■休み／無休 ■住所／松島町松島字普賢堂48-1 ■その他／店舗前に駐車場(7台)有り

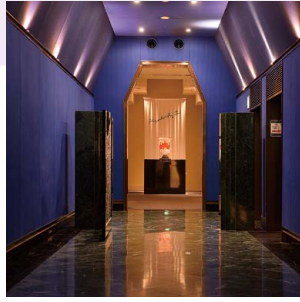
33 藤田喬平ガラス美術館

1~20人
30~60分

電話 022-353-3322

<https://www.ichinobo.com/museum/>

ガラス工芸の分野で初の文化勲章受章者・藤田喬平氏の作品を展示。日本の伝統美を表現した「飾篋(かざりばこ)」シリーズは、海外で「フジタのドリームボックス」と呼ばれています。イタリアで制作したオブジェには、松島がテーマのものや、作家人生の節目に制作されたものも。企画展示室、ミュージアムショップも見所の一つです。



■期間／通年 ■時間／9:30~13:30(最終入館13:00)
■料金／大人1,200円、小中高生700円 ■休み／HPにてご確認ください
■住所／松島町高城字浜1-4

34 宮城県松島離宮

200人
60分

電話 022-355-8799

<https://rikyu-m.com>

松島湾に面する海岸沿いに2020年開業。幻のホテル「松島パークホテル」がモチーフ。屋上からは、普段なかなか見ることができない相輪を間近に見たり、松島湾を一望することが可能です。また、敷地内庭園は、松島湾を模して配置されており、ARアプリを用いて松島湾周辺情報などを学べます。また松島町産竹箸作り体験等充実した体験プログラムが話題です。



■期間／通年 ■時間／9:00~18:00(博物館見学含む)
■料金／大人(中学生以上)400円、小学生200円、幼児無料
■休み／無休 ■住所／松島町松島字波打浜18

35 宮城県松島高等学校観光科「松島高校の生徒と日本三景松島を学ぶ」

10~200人程度
(最大20班)
90~120分程度電話 022-265-8722 (みやぎ教育旅行等
コーディネート支援センター)

本校観光科では、授業の実習として観光ガイドを行っています。日本三景松島の国宝瑞巖寺など観光名所を巡り、松島の歴史・文化に触れながら、生徒同士の交流ができます。また、教育旅行の目的に応じてSDGs活動の一環として本校で行っている藻場再生への取り組み紹介やかき殻クラフト作成体験など、ご相談いただければ、できる限り一緒に企画していきたいと考えています。



(主な観光スポット) ●ガイドスポット:瑞巖寺、五大堂、円通院、観瀾亭、福浦橋(島)、雄島など
●体験活動:かき殻クラフト(60分)、笹かま手焼き体験(30分)、こけし絵付け体験(60分)など
※いずれも拝観料や体験料はご負担願います

■期間／5~11月 ※学校行事がある場合を除く ■時間／9:00~15:00(ガイド終了時間) ※午前または午後 ■料金／ガイド料無料(拝観料、体験料等の実費はご負担ください) ■休み／水・金曜日の午後・土・日・祝

36 NPOみなとしほがまボランティアガイドの会

2~60人
20~100分

電話 022-361-0685

奈良時代724年に陸奥の国府多賀城が築かれた際、その港町として開かれた塩竈。陸奥国一之宮として崇敬されてきた鹽竈神社があります。鹽竈神社と周辺、浦戸諸島の史跡めぐりを始め、「雞めぐり」「桜ガイド」など、季節に合わせたガイドや鹽作りの原点、御釜神社の案内などもししています。



■期間／通年 ■時間／9:00~16:00 ■料金／お問い合わせください
■休み／無休 ■住所／塩竈市北浜1-1-1(事務局)

37 七ヶ浜町歴史資料館

1~30人
45~60分

電話 022-365-5567

<https://www.shichigahama.com/history/museum.html>

縄文時代の集落跡である国指定史跡大木岡貝塚に隣接。土器や骨角器、石器など縄文時代を中心とした資料の他、漁労具や海苔加工道具など民俗資料も展示しています。勾玉作りなど団体向けの体験メニューもあります。隣接する大木岡貝塚は、史跡公園として公開されており、園内には多数の野生種の桜が植えられています。春には桜の学習の場としても利用できます。



■期間／通年 ■時間／9:00~16:00 ■料金／無料(展示室観覧)、有料(体験学習・材料費200円~) ■休み／月曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始 ■住所／七ヶ浜町境山2-1-12

38 特別史跡 多賀城跡

お問い合わせください
お問い合わせください電話 022-364-5901 (多賀城市
観光協会)<http://www.tagakan.jp/>

多賀城は、古代律令政府により陸奥国の国府が置かれたところで、奈良・平安時代の東北地方の政治・軍事・文化の中心地でした。その遺跡は多賀城市北西部の丘陵上にあり、奈良県の平城宮跡、福岡県の大宰府跡とともに日本三大史跡の一つに数えられています。



■住所／多賀城市市川字城前

39 国宝 多賀城碑(壺碑)

お問い合わせください
お問い合わせください電話 022-364-5901 (多賀城市
観光協会)<http://www.tagakan.jp/>

奈良時代に建てられた碑で、多賀城の位置、多賀城の創建・修造に関することが刻まれています。江戸時代に松尾芭蕉が訪れ紀行文「おくのほそ道」に感動の様子がつづられています。日本三古碑の一つに数えられ、令和6年8月には、国宝の指定を受けました。

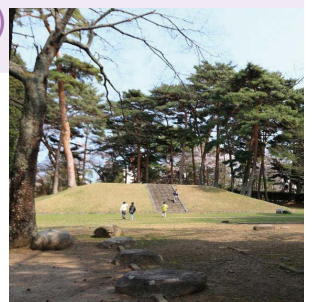


■住所／多賀城市市川字田屋場

40 特別史跡 多賀城廃寺跡

お問い合わせください
お問い合わせください電話 022-364-5901 (多賀城市
観光協会)<http://www.tagakan.jp/>

多賀城と同時期に創建された多賀城の付属寺院跡で、史跡公園としては全国で2番目に整備されました。東の塔、西の金堂が向かい合い、その北には講堂が置かれるという伽藍配置は、大宰府(福岡県)の付属寺院観世音寺と共通しており、寺名も観音寺の可能性が高いと考えられています。



■住所／多賀城市高崎一丁目

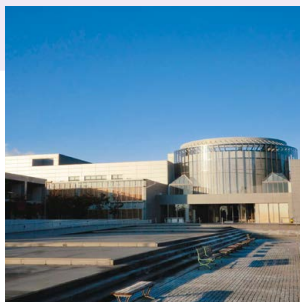
41 東北歴史博物館

1~200人
60~120分

電話 022-368-0106

<https://www.thm.pref.miyagi.jp/>

旧石器時代から近現代までの東北地方の歴史を時代別に紹介する「総合展示」と、歴史や文化をテーマ別に紹介する「テーマ展示」を常設しています。また「こども歴史館」には、昔遊びなどの体験コーナーのほか、楽しみながら歴史や防災を学べるインタラクティブシアターを備えています。



■期間／通年 ■時間／9:30~17:00(発券は16:30まで) ■料金／常設展 大人460円、小中高生無料 ※特別展観覧料は別に定めます ■休み／月曜日(祝休日の場合は翌平日)・年末年始 ■住所／多賀城市高崎1-22-1

42 多賀城史遊館

1~30人
10~90分

電話 022-368-3127

<https://www.city.tagajo.miyagi.jp/shiseki/bunkazai/index.html>

まが玉づくりや火おこし体験など、先人の技を体験しながら歴史の勉強ができる学習施設です。様々な体験メニューを取りそろえており、大人から子供まで楽しめます。縄文時代から江戸時代まで、市内の歴史を考古資料でたどる展示室もあります。



■期間／通年 ■時間／9:00~16:30(体験受付は9:00~15:00まで) ■料金／展示室：無料、体験：無料~400円 ■休み／月曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始 ■住所／多賀城市中央2-25-5

43 多賀城市埋蔵文化財調査センター展示室

1~30人
30~40分

電話 022-368-0134

<http://www.city.tagajo.miyagi.jp/shiseki/bunkazai/index.html>

常設展示室では、市内の発掘調査成果をもとに、古代都市多賀城について紹介しています。令和6年に国宝になった多賀城碑のレプリカは必見です。また、定期的に企画展示も開催しています。



■期間／通年 ■時間／9:00~16:30 ■料金／無料 ■休み／月曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始 ■住所／多賀城市中央2-27-1

44 史都多賀城・観光ボランティア

お問い合わせ
ください
お問い合わせ
ください

電話 022-364-5901 (史都多賀城・観光案内所)

<http://www.tagakan.jp>

日本三大史跡多賀城跡、重要文化財多賀城碑などを中心に豊富な知識と経験を持ったボランティアガイドが分かりやすく案内します。



■期間／通年 ■時間／10:00~16:00(案内所開所時間) ■料金／有料 ※詳しくは多賀城市観光協会のHPをご覧ください ■休み／年末年始 ■住所／多賀城市中央2-7-1 JR仙石線多賀城駅

45 仙台市水道記念館

1~100人
30~90分

電話 022-393-2188

<https://www.suidou.city.sendai.jp/>

水道のしくみや歴史、水と環境などを楽しく学べる施設です。周囲には、自然豊かな青下水源地が広がり、自然を満喫しながら散策を楽しめるほか、芝生広場でのんびりくつろぐこともできます。また、昭和初期に建設された青下ダムや記念碑など、歴史遺産を間近に見ることもできます。ご来館された方にはダムカードを差し上げています(団体利用は要相談)。



■期間／4~11月 ■時間／9:30~16:00 ■料金／無料 ■休み／月曜日(祝日を除く)、祝休日の翌日(土・日・祝を除く)・12~3月 ■住所／仙台市青葉区熊ヶ根字大原道地内

46 大崎八幡宮

2~30人
20~30分

電話 022-234-3606

<http://www.oosaki-hachiman.or.jp/>

仙台藩総鎮守として慶長12年(1607年)に伊達政宗の命によって創建された御社殿は、桃山建築の傑作です。総漆塗に豪華絢爛な社殿装飾が施された御社殿は、現存する最古の権現造りで昭和27年に国宝に指定されています。毎年1月14日には「松焚祭」が行われ、全国的にも広く周知されています。



■期間／通年 ■時間／9:00~17:00 ■料金／無料 ■休み／無休 ■住所／仙台市青葉区八幡4-6-1

47 伊達政宗公霊屋 瑞鳳殿

1~50人
お問い合わせください
30~60分

電話 022-262-6250

<https://www.zuihoden.com/>

伊達政宗公が眠る墓所。みどころは見事な彫刻が施され、色鮮やかな彩色がされている霊屋と呼ばれる建物です。戦災で焼失後再建され、桃山の遺風を伝える豪華な建築がよみがえりました。資料館では境内の見所紹介などの映像や、大名の副葬品、骨から復元した政宗公の復顔像を見ることができます。※付属資料館は令和7年度改修工事のため休館予定(時期未定)



写真提供：公益財団法人瑞鳳殿

■期間／通年 ■時間／[2~11月]9:00~16:50(最終入館16:30)、[12~1月]9:00~16:20(最終入館16:00) ■料金／大人570円、高校生410円、小中学生210円(るーぶるバス1日乗車券提示で割引あり) ※資料館休館中は観覧料減額予定 ■休み／12/31 ■住所／仙台市青葉区霊屋下23-2

48 青葉城資料展示館

1~80人
30~50分

電話 022-227-7077

<http://honmarukaikan.com/>

高精細ハイビジョンCG映像「謹製 仙台城」は登城路と本丸内を周遊、桃山建築の粋「大広間」の全部屋を回り、政宗公と家臣たちとの感動秘話、面白エピソードがたっぷり盛り込まれています(152席完備)。その他、伊達政宗自筆書状、刀剣、宇和島伊達家の婚礼調度品を展示。事前予約・質問有のグループには学芸員が解説します。城址をVRスコープで散策する「仙台城VRゴー」も好評です(別料金)。



■期間／通年 ■時間／[4/1~11/3]9:00~17:00、[11/4~3/31]9:00~16:00 ■料金／大人770円、中高生550円、小学生330円 ■休み／12~3月の水曜日 ■住所／仙台市青葉区仙台城本丸跡

49 仙台城見聞館

5~20人
20~30分電話 022-214-8544 (仙台市教育委員会 文化財課)
<http://www.city.sendai.jp/shisekichosa/kuurashi/manabu/kyoiku/inkai/bunkazai/bunkazai/joseki/index.html>

伊達政宗が築いた仙台城本丸跡にあるガイダンス施設で、仙台城や城下町の歴史についてパネル・映像・レプリカにより解説しています。仙台城最大の建物である大広間の模型に加えて、藩主が座した上段の間(一部)を原寸大で再現した展示は必見です。また、施設の隣には、発掘調査成果に基づいた大広間跡の遺構が復元表示されています。

■期間/通年 ■時間/9:00~17:00 ■料金/無料 ■休み/無休
■住所/仙台市青葉区川内1-11

50 仙台市博物館

お問い合わせ
ください
30~90分電話 022-225-3074
<https://www.city.sendai.jp/museum/>

ユネスコ「世界の記憶」・国宝の「慶長遣欧使節関係資料」や伊達家寄贈資料など、仙台の歴史・文化に関わる資料約10万点を収蔵しています。常設展は季節ごとに展示替えを行い、特別展や企画展を年に数回開催しています。歴史講話やもんきり遊びなどの体験学習もできます(要事前相談)。調べ学習で来館する方は、HPをご覧ください。



■期間/通年 ■時間/9:00~16:45(入館16:15まで) ■料金/一般・大学生460円、高校生230円、小・中学生110円 ※特別展は別途 ■休み/月曜日(祝休日の場合は翌平日)・年末年始 ■住所/仙台市青葉区川内26

51 東北大学植物園

1~150人
40~120分電話 022-795-6760
<http://web.tohoku.ac.jp/garden/>

仙台城の西側にある青葉山(東北大学植物園)は、伊達政宗の仙台城築城以来、御裏林として400年間にわたり今までほとんど人手が加えられることなく自然が保たれてきました。散策路や芝生広場が整備されており、様々な植物、昆虫、野鳥をはじめ、運がよければ動物も観察できます。



■期間/春分の日~11/30 ■時間/10:00~16:00(入園15:00まで) ■料金/大人230円、小人110円、幼児無料 ■休み/12月~春分の日の前日、月曜日(祝休日の場合は翌日)、臨時休園あり※開園状況はHPにてご確認ください ■住所/仙台市青葉区川内12-2

52 東北大学史料館

55人
30~60分電話 022-217-5040
<https://www.archives.tohoku.ac.jp>

大学の記録を保存・公開する日本初の施設で、東北大学の歴史や魯迅などの展示を行っています。登録有形文化財の建物も、見所の一つです。



■期間/通年 ■時間/10:00~17:00(最終入館16:45) ■料金/無料 ■休み/土・日・祝・夏期休業日・年末年始 ■住所/仙台市青葉区片平2-1-1

53 東北大学総合学術博物館
(理学部自然史標本館)1~30人
30~60分電話 022-795-6767
<http://www.museum.tohoku.ac.jp>

宮城県で発見された世界最古の魚竜ウツサウルスや仙台市で発見されたワジラ化石、日本を代表する鉱物の黒鉱など、東北大学の研究・教育にともなって蓄えられてきた化石、岩石、鉱物の標本を多数展示しています。生命の歴史や大地の成り立ちについて学ぶことができます。

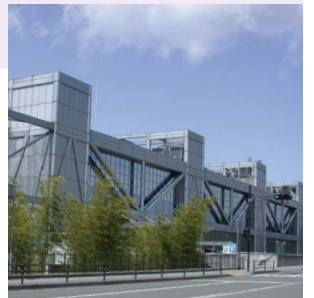


■期間/通年 ■時間/10:00~16:00 ■料金/大人・高校生150円、小中学生80円 ■休み/月曜日(祝日の場合は翌日)・お盆時期の数日・年末年始、ほか臨時休館あり※日にちが確定次第ホームページで通知 ■住所/仙台市青葉区荒巻青葉6-3

54 仙台市科学館

1~350人
60~90分電話 022-276-2201
<http://www.kagakukan.sendai-c.ed.jp/>

緑豊かな台原森林公園内に建ち、宮城・仙台の自然、科学の探究、生活系展示の3つのコーナーにわかれ、いろいろな実験や工作に挑戦できる「チャレンジラボ」もあり、見て・ふれて・ためて・感じることで「参加・体験型」の科学系博物館です。



■期間/通年 ■時間/9:00~16:45(入館16:00まで) ■料金/一般550円、高校生320円、小中学生210円(別途団体利用の料金あり) ■休み/月曜日(休日を除く)、休日の翌日(土日、10月の第2曜日の翌日、休日を除く)、第4木曜日(休日・12月を除く)、年末年始(12/28~1/4) ■住所/仙台市青葉区台原森林公園4-1

55 仙台文学館

お問い合わせ
ください
30~60分電話 022-271-3020
<https://www.sendai-lit.jp/>

土井晩翠や島崎藤村、初代館長井上ひさしなどの仙台・宮城ゆかりの文学者や作品等の資料が展示されています。震災をテーマにしたコーナーや、漫画「ぼのぼの」の作者・いがらしみきお、「ももんちゃん」シリーズの絵本作家・とよたかずひこのコーナーもあります。

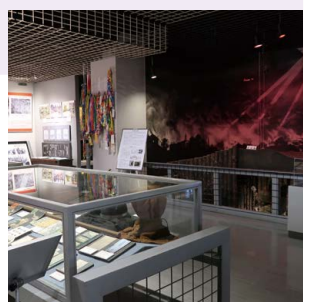


■期間/通年 ■時間/9:00~17:00(入館16:30まで) ■料金(常設展)/大人460円、高校生230円、小中学生110円 ■休み/月曜日(祝休日の場合は翌日)・第4木曜日(祝日・12月を除く)・年末年始 ■住所/仙台市青葉区北根2-7-1

56 仙台市戦災復興記念館

1人~
20~40分程度電話 022-263-6931
<https://www.hm-sendai.jp/sisetu/sensai/>

仙台市戦災復興記念館は、昭和20年7月10日に起きた仙台北空襲と復興事業の記録を保存し、戦争の悲劇を二度と繰り返さないよう後世に伝えるための施設です。県内唯一の平和関連施設として、仙台の昔と今のまちづくり、仙台北空襲の状況や戦災遺品、戦後の復興状況等をわかりやすく展示しています。



■期間/通年 ■時間/9:00~17:00(入室16:30まで) ■料金/一般(高校生以上)120円(90円)、小・中学生60円(40円)※()内は団体料金 その他入場料減免制度あり(要確認) ■休み/年末年始(12/29~1/3)、施設点検日(不定期) ■住所/仙台市青葉区大町二丁目12番1号

57 カメイ美術館

1~9人
40分

電話 022-264-6543

<https://www.kameimuseum.or.jp/>

世界各地の蝶の標本、約14,000頭や甲虫類を常設展示しています。中には、同館以外ではあまり見るのできない貴重な蝶にも出会えます。また、伝統けしや有名作家の具象画を中心とするコレクションを収蔵し、特別展・企画展を開催しています。※要事前申込み。HPの「団体利用について」をご確認ください



■期間／通年 ■時間／11:00~16:00(入館15:30まで) ■料金／大人300円、65歳以上・高校生以下無料 ■休み／月曜日(祝日は開館)・年末年始 ■住所／仙台市青葉区五橋1-1-23 カメイ五橋ビル6F・7F(受付)

58 魅知国定席花座「落語寄席体験」

1~36人
90~120分
(60分のプログラムも可)

電話 022-796-0873

(10:00~17:00)

プロの落語家、漫才など色物が楽しめる、桂歌丸名譽館長の寄席です。通常90分~120分ですが、教育旅行の場合は落語一席+高座小断体験、鳴り物(太鼓)体験などを含め60分のプログラムも可能です。扇子、手拭いのみで演じる日本の話芸「落語」は聞き手の創造でつくられ、不思議な楽しい体験となるでしょう。



■期間／通年 ■時間／応相談 ■料金／教育旅行パッケージ2,000円(60分)、通常寄席見学の場合は一般料金から500円引き ■休み／不定休 ■住所／仙台市青葉区一番町4丁目4-23 ※教育旅行パッケージは15人から受入可能

59 七十七銀行金融資料館

1~10人
30~60分

電話 022-267-1111 (代表)

<https://www.77bank.co.jp/museum/>

七十七銀行金融資料館は、実物資料の展示、プロジェクトマップや物々交換ゲームなどの体験コーナーを通じて、お金の歴史と役割や銀行の誕生と発展、宮城県や日本の産業・経済についてわかりやすく紹介しています。また、見どころの一つとして、一万円札の新しい顔になった渋沢栄一翁と七十七銀行の関わりについて展示しているコーナーもあるなど、楽しみながら「金融」について学べる施設です。



■期間／通年 ■時間／10:00~15:00(最終受付時間14:30) ■料金／無料 ■休み／銀行休業日 ■住所／仙台市青葉区中央3-3-20 ※事前に電話にてご予約ください

60 仙台市歴史民俗資料館

1~120人
20分

電話 022-295-3956

<https://www.sendai-c.ed.jp/~bunkazai/~rekimin/>

明治7年(1874年)建築の旧陸軍兵舎(宮城県有形文化財)で、現在は仙台と周辺地域の人のくらしの道具を紹介しています。コメ作りで使う農具や旧城下町の職人の道具、仙台市街の写真なども展示 ※学校からの団体見学の際はろうす・行灯の体験も可能(要事前相談、1回の体験につき20分/20人まで)



■期間／通年 ■時間／9:00~16:45(最終入館16:15) ■料金／大人240円、高校生180円、小中学生120円 ■休み／月曜日(祝休日の場合は翌日)・第4木曜日(祝日・12月を除く)・年末年始 ■住所／仙台市宮城野区五輪1-3-7(榴岡公園内)

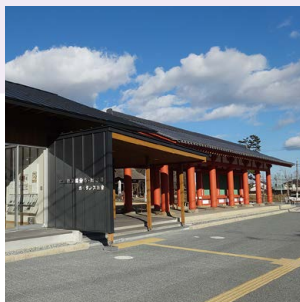
61 史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設

展示案内の作業・学習室
50人程度
展示案内の学習 20分 45分

電話 022-214-8893 (仙台市文化財課)

<http://www.city.sendai.jp/sebikatsuyo/gaidanceshiisetu.html>

奈良時代に建立された陸奥国分寺の跡にある見学施設。史跡地内には、伊達政宗が建立した薬師堂、松尾芭蕉の句碑などがあり、様々な時代の歴史に触れることができます。展示棟では、国分寺と国分尼寺の創建や、平安時代に起きた貞観地震を経て、寺やこの地域が復興するまでの歴史等を、出土品や解説パネルを展示して、わかりやすく紹介しています。



■期間／通年 ■時間／9:00~17:00(入館は16:45まで) ■料金／無料 ■休み／無休(保守・点検のため休館する場合あり) ■住所／仙台市若林区木ノ下2-5-1

62 仙台フィルハーモニー管弦楽団「演奏会鑑賞」

お問い合わせください
約2時間

電話 022-265-8722 (みやぎ教育旅行等)

<https://www.sendaiphil.jp/>

仙台フィルは「楽都仙台」を拠点に、年9公演の定期演奏会をはじめ、文化庁による全国小中学校での巡回公演など、年100回を超える演奏活動を行っています。東日本大震災ではオーケストラも被災しましたが、避難所や仮設住宅等を訪問し復興コンサートを行ってきました。現在も、被災された方のもとに音楽を届けながら絆をつなぐ活動を続けています。※演奏会鑑賞の事前学習としてオンライン講座を行うこともできます。ご希望の際はご相談ください。



■実施日・時間／お問い合わせください ■会場／演奏会により異なります ■料金／生徒ひとり1,500円~4,500円程度(詳細はお問い合わせください)

63 仙台市天文台

1~400人
30~90分

電話 022-391-1300

<https://www.sendai-astro.jp/>

美しい星空と共に迫力ある映像を放映するプラネタリウムや、地球と宇宙を体感しながら学べる展示スペースを設置。大きな太陽系模型やCG映像で楽しく天文の世界を学べます。校外学習にも最適です。毎週土曜日の晴天時には、口径1.3mの「ひとみ望遠鏡」による天体観望会も開催しています。



■期間／通年 ■時間／9:00~17:00(土曜日21:30まで※展示室は17:00まで) ■料金／セッ券(展示室+プラネタリウム1回)大人1,000円、高校生610円、小中学生400円 ■休み／水曜日・第3火曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始(12/29~1/3) ■住所／仙台市青葉区錦ヶ丘9-29-32

64 地底の森ミュージアム

1~100人
30~60分

電話 022-246-9153

<https://www.sendai-c.ed.jp/~bunkazai/~chiteinomori/>

旧石器時代を中心としたテーマミュージアムで、富沢遺跡から発掘された2万年前の森林跡や人類の活動跡をそのままの姿で保存・公開している「世界中でここだけ」のミュージアムです。発掘調査の成果を常設展示している他、2万年前の植生を復元した野外展示「氷河期の森」の観察もできます。分館「仙台市縄文の森広場」との両館利用による歴史学習も効果的です。



■期間／通年 ■時間／9:00~16:45(入館16:15まで) ■料金／大人460円、高校生230円、小中学生110円 ※「仙台市縄文の森広場」との共通入場券あり ■休み／月曜日(祝休日の場合は翌日)・祝日の翌日・1~11月の第4木曜日(祝日を除く)・年末年始 ■住所／仙台市太白区長町南4-3-1

65 仙台市縄文の森広場

1~100人
60~90分

電話 022-307-5665

<https://www.sendai-c.ed.jp/~bunkazai/~jyoumon/>

復元された縄文ムラを眺めながら、勾玉づくりや縄文土器づくり、火おこしなどの縄文体験(材料費要)に挑戦できるのが仙台市縄文の森広場です。施設では発掘された山田上ノ台遺跡の縄文ムラの様子を出土資料や模型などで紹介。野外では縄文時代に利用されていた植物の観察もできます。縄文体験についてはお問い合わせください。



■期間/通年 ■時間/9:00~16:45(入館16:15まで) ■料金/大人200円、高校生150円、小中学生100円※「地底の森ミュージアム」と共通入場券あり ■休み/月曜日(祝休日の場合は翌日)・第4木曜日(祝日・12月を除く)・年末年始 ■住所/仙台市太白区山田上ノ台町10-1

66 亶理町立郷土資料館

1~40人
30~60分

電話 0223-34-8701

<https://www.town.watari.miyagi.jp/museum>

JR亶理駅に隣接した城風建物の1階にあり、原始から続く亶理町の歴史を学ぶことができます。また、町の歴史のなかで特に重要な亶理伊達家についてのコーナーや東日本大震災の写真パネルコーナーも設けています。このほか、2階には図書館、5階には太平洋や蔵王の山並みを見渡せる展望ホールがあります。



■期間/通年 ■時間/9:00~16:30(最終入館16:00) ■料金/無料 ■休み/月・祝(特別開館日を除く)・毎月最終金曜日・年末年始ほか ■住所/亶理町字西郷140

67 山元町歴史民俗資料館

1~30人
20~30分

電話 0223-37-0040

<https://www.town.yamamoto.miyagi.jp/site/museum>

平成元年に開館した山元町歴史民俗資料館は、平成30年11月に展示室のリニューアルを行いました。町内に所在する飛鳥時代の横穴墓で発見された「線刻壁画(実物)」や近年の発掘調査で発見された弥生時代の津波痕跡など新たな展示物に加え、山元町の縄文時代~現代までの考古・歴史・民俗・自然に関する資料を公開しています。



■期間/通年 ■時間/9:00~16:30 ■料金/一般200円(150円) 高校生等100円(70円) 小中学生50円(30円)※()内は団体料金(20人以上) ■休み/月曜日(祝休日は翌日)・年末年始 ■住所/山元町浅生原字日向13-5

68 白石城・歴史探訪ミュージアム・武家屋敷

お問い合わせください
60~90分

電話 0224-24-3030

<http://www.shiro-f.jp/shiroishijo/>

伊達六十二万石の南の守りの要である「白石城」は、重臣片倉小十郎景綱の居城。白石城をはじめ、「歴史探訪ミュージアム」や県指定文化財の「片倉家中武家屋敷・旧小関家」など、往時の面影を伝える史跡や施設があります。無料の観光ボランティアガイド(※)が白石城の歴史と文化について、わかりやすく案内します。各施設の期間、時間、料金などはお問い合わせください。※観光ボランティアガイドは土・日・祝(4~11月限定)です



■期間/通年 ■時間/[4~10月]9:00~17:00、[11~3月]9:00~16:00 ■料金/大人400円、高校生以下200円 ■休み/年末(12/28~12/31) ■住所/白石市益岡町1-16

69 七ヶ宿町水と歴史の館

1~50人
30~60分

電話 0224-37-2739

<http://www.town.shichikashuku.miyagi.jp/>

自然環境豊かな「水守の郷」七ヶ宿。そのダム湖畔に建つ「水と歴史の館」は、町の歴史と水がもたらす未来を見つめる郷土資料館です。かつて人々の往来で賑わった七ヶ宿街道の宿場の様子やダムで沈んだ集落の記憶、発掘された縄文遺跡などの貴重な資料を展示しています。



■期間/3~12月 ■時間/[4~11月]9:00~16:30、[3月・12月]9:30~16:00 ■料金/無料 ■休み/月曜日・祝日の翌日(土・日は除く)・12/27~2月末日 ■住所/七ヶ宿町字上野8-1

70 村田商人やましょう記念館

1~15人
15~30分

電話 0224-86-3404(蔵の観光案内所)

<https://murata-kankou.com/1197.html>

村田商人「やましょう」は、江戸時代後期から紅花取引などで栄えました。江戸後期から昭和初期の建物は、店蔵、棟続きの母屋、内蔵に加え、4つの蔵と離座敷等から構成されており、歴史的に貴重な建築物です。商売道具や紅花商人の資料などが見学できます。また付随する表門は薬医門と称され人目を集めています。平成30年8月に、国の重要文化財に指定されました。



■期間/通年 ■時間/9:00~16:00 ■料金/無料 ■休み/年末年始 ■住所/村田町大字村田字町191

71 村田町歴史みらい館

1~50人
60分

電話 0224-83-6822

<http://www.town.murata.miyagi.jp/kosodate/miraikan/index.html>

生涯学習を根底にした歴史資料館です。企画展示室では年3~4回企画展が行われています。町めぐりの出発点にしたい郷土色豊かな資料館です。展示室の他、図書室や映像室などの設備が揃っています。



■期間/通年 ■時間/9:00~17:00 ■料金/無料 ■休み/月曜日(祝日の場合は翌日)・祝日の翌日・年末年始 ■住所/村田町大字村田字迫85

72 しばたの郷土館 資料展示館(思源閣)

1~20人
20~30分

電話 0224-55-0707

<http://www.town.shibata.miyagi.jp/>

常設展「365万日のしばた」は、縄文時代から昭和30年代までの柴田町の歩みを概観でき、人々の生活を支えた道具を展示しています。また、町発展の原点である「旧第一海軍火薬廠」のジオラマや、当町出身の彫刻家、小室達の伊達政宗騎馬像石こう原型等を展示しています。



■期間/通年 ■時間/9:00~16:30 ■料金/無料 ■休み/月曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始(12/28~1/4) ■住所/柴田町船岡西1丁目6-26

1~50人
30~60分

電話 0224-62-2527

<http://www.city.kakuda.lg.jp/svogai/page00001.shtml>

明治から大正期にかけて郷土の旧大地主初代と2代目氏家丈吉氏が建築した邸宅を角田市が譲り受け、郷土資料館として整備したものです。伊達家―門筆頭角田館主石川家資料、考古資料などの常設展示のほか、企画展などの催しも行っています。明治・大正期の大地主の屋敷を見学すると同時に、小・中学生を対象とした昔のくらしの体験授業も行えます。

■期間／通年 ■時間／9:00～16:30 ■料金／無料(企画展は有料 中学生以下無料) ■休み／月・祝日(月曜の場合はその翌日)・年末年始
■住所／角田市角田字町17



1~100人
40~60分

電話 0224-72-6636

メールアドレス: sairiyashiki@wasshoilab.jp

<https://sairiyashiki.com>

江戸時代から昭和にかけて七代続いた豪商、
齋藤家の屋敷です。代々の当主が齋藤理助を名
乗ったことから齋理と呼ばれるようになりました。
呉服・太物から、養蚕、味噌醤油の醸造など幅広
い商売を手がけて栄えました。昭和63年、蔵の郷
土館として開館。蔵と屋敷の趣とともに、豪華な調
品や商売道具など様々な品を展示しています。

■期間／通年 ■時間／9:30～17:00(最終受付16:30)
 ■料金／大人620円、小中学生310円 ■休み／月曜日(祝休日の場合は翌日)
 ■住所／丸森町字町西25



座禅体験1~120人
お問い合わせください
座禅体験
60分

電話 0191-46-2211

<http://www.chusonji.or.jp/>

天・天宮東北大本山の寺院。開山は慈覺大師円仁と伝えられています。12世紀初め、奥州藤原氏の初代・清衡が数多くの塔・伽藍を建立し、仏教都市・平泉の中核の一つとなりました。金色堂（国宝）は平安時代の粋を集めた絢爛豪華な阿彌陀堂で、須弥壇の中には奥州藤原氏四代の御遺体が納められています。



金色堂新覆堂（中尊寺所蔵・掲款許可済）

■期間／通年 ■時間／8:30～17:00(11/4～2月末は8:30～16:30、大晦日は15:00拝
 観終了) ■料金／金色堂・讃衡齋共通拝観 大人1,000円、高校生700円、中学生500円、
 小学生300円 ■休み／無休 ■住所／岩手県西磐井郡平泉町平泉字衣園202



金色堂新覆堂(中尊寺所蔵・掲載許可済)

500人
通常拝観時間 **40分**
坐禅などは要門合什

電話 0191-46-2331

<https://www.motsuji.or.jp/>

中尊寺と同じく慈覚大師によって開かれ、奥州藤原氏二代基衡と三代秀衡が壮大な伽藍を造営。度重なる災禍に伽藍は焼失しましたが、現在大泉が池を中心とする「浄土庭園」と平安時代の伽藍遺構がほぼ完全な状態で保存されており、国より特別史跡、特別名勝の二重指定を受けています。

■期間／通年 ■時間／8:30～17:00(11/5～3/4は16:30まで)
■料金／大人700円、高校生400円、小中学生200円
■休み／無休 ■住所／岩手県西磐井郡平泉町平泉字大沢58



仙台市地下鉄

仙台エリアの移動に便利!

地下鉄一日乗車券	全日用	[大人]	840円	[小児]	420円
	土・日・休日用	[大人]	620円	[小児]	310円
るーぷる仙台・地下鉄 共通一日乗車券		[大人]	920円	[小児]	460円

地下鉄一日乗車券、るーぷる仙台・地下鉄共通一日乗車券を購入すると施設で入館料が割引になる等の特典があります。詳しくはHPをご覧ください。

公式サイトは
こちら!



地下鉄路線図 ※駅間の数字は所要時間です

※駅間の数字は所要時間です



●るーぷる仙台(バス)の情報はP79をご覧ください

せんだい 3.11 メモリアル交流館
(荒井駅舎内)